



2010～2011 年度 RI 会長
Ray Klinginsmith



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1128 / 2011. 3. 4

例 会/ANA インターコンチネンタル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目 アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「原点に帰ろう 友情と絆 行動する赤坂ロータリークラブ」

2010～2011年度 東京赤坂ロータリークラブテーマ/吉岡琢磨会長

●本日の例会/ 2011 年 3 月 4 日 第 1154 回

卓話： 綜警常駐警備株式会社
代表取締役社長 松本 智 氏

●前回報告/2011 年 2 月 18 日 第 1152 回例会

夜間例会・レディースデイ 18:30～20:00

卓話： 参議院議員 山東昭子 氏



(左) 山東昭子氏

(右) 卓話紹介：石井会員

会長報告

米山奨学生ソマイエさんより、卒業にともないお礼の挨拶



吉岡会長



ソマイエさん



カウンセラー庄司会員

幹事報告：(橋本幹事)

2 月 23 日、24 日は、辰野年度のビッグイベントです。23 日は、会長・幹事会と併せて黒田正宏 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会がホテルオークラで開催され、吉岡会長、橋本幹事が参加いたします。

24 日は、ザ・プリンスパークタワー東京で開催されますが吉岡会長のクラブ紹介が 9 時頃行われます。会員の皆様は、この時間に間に合うよう参加してください。又、当日は友愛の広場に入沢社会奉仕委員長が担当する防災マップを展示いたします。是非皆様ご覧下さい。



●次回予告/ 2011 年 3 月 11 日(金) 第 1155 例会

卓話予定：読売テレビ報道局特別解説委員
岩田 公雄 氏



出席報告 : 会員 49 名/出席 22 名・欠席 27 名
ゲスト : 山東昭子(卓話)、勝俣岳人 計 2 名(敬称略)
家族 : 石井喜子、岩上曜子、尾上和美、小原栄子、
高須貴久代、吉田克枝、吉岡登美子、大谷啓子
計 8 名(順不同・敬称略)
ビジター : 白石幸栄(東京日本橋 RC) 計 1 名(敬称略)



2 月 18 日(金)/ 9 件 21,000 円

累計 832,600 円

多額の寄付を有難うございました。

山東昭子(東京恵比寿 RC)/レディースデイにお招き頂きニコニコ。吉岡琢磨/山東先生、ようこそいらっしゃいました。奥様方、多数ご参加ありがとうございます。石井謙次/山東先生、本日の卓話よろしくお願い致します。武下朗/奥様方、よくおいで下さいました。橋本年男/公山城との締結式ではご協力ありがとうございました。山東先生、卓話楽しみにしております。尾上寛/寒い日が続きますね。エジプト情勢大変みたいですが、元気な私は暖かい「カイロ」は「シバラク」使ってます(ダジャレ)。山東大先輩、本日の卓話たのしみにしています。長谷川弘志/今日のレディースデイをお楽しみ下さい。高須さん、二宮さんの代理でご苦勞様です。庄司泰典/高須さん、ニコニコご苦勞様です。高須康有/山東先生、本日はありがとうございます。レディースデイ、家内もお世話になります。

ロータリー・Eクラブの発足と今後について

ロータリー・Eクラブとは、「電子的手段を通じて会合するロータリークラブ」のことである。昨年4月に開かれた国際ロータリー(RI)2010年規定審議会において、Eクラブが正式に認可された。それまで6年間、試験的プロジェクトとして活動してきた14のEクラブが恒久化したことになる。各Eクラブはそれぞれの地区に所属し、今後どの地区でも、2つまで新規Eクラブを持つことが出来る。Eクラブは通常、電話、スカイプ(インターネット電話)、Eメール、ソーシャル・ネットワーキングなどを通じて活動し、原則、会うことは無い。これにより、1905年2月23日、ポール・ハリスが3人の仲間と共に開いた会合から始まる、例会出席の原則は崩れることになる。その代わり、Eクラブは、1日24時間、週7日、年365日openである。(開かれている。)昨年7月現在の14Eクラブの国別内訳(本年2月現在、17Eクラブに増加している)

米 国	5	E クラブ	シンガポール	1	E クラブ
ブラジル	2	(以下同様)	香 港	1	(以下同様)
英 国	1		台 湾	1	
フィンランド	1		アメリカ	1	
ギリシャ	1				

14Eクラブ会員総数(1クラブ平均25名) 360人
Eクラブ会員居住国 40カ国以上
Eクラブ会員の平均年齢 47歳

個別のEクラブの特徴一事例

ー 米国5450地区所属のEクラブ”EClub One”と称するロータリー最初のEクラブ。コロラド州ボルダーをベースとする。3ヶ月ごとに、最低12時間の個人奉仕を義務とする。会員数は50名から60名。日本人会員もいる。(山形在住)1年に1回のみface to faceの会合を持つ。(殆んど純粋にEクラブなのでPure E クラブと呼ばれる。)

ー 米国5510地区サウスウエストEクラブ アリゾナ州がベース。会員の絞り方として、地域か、特定の分野・グループかを検討中。現在12カ国、71名の会員。

ー 3310地区シンガポールEクラブ毎月1回、face to faceの通常例会を持つ。(年間12回も会合を持つので、Hybrid E club と呼ばれる。)会員の居住国は、シンガポールの他、マレーシア、ブルネイである。

Eクラブの関係者の発言を集約すると次のようになる。

ー Eクラブは、例会場が遠い人、多忙な人、出張の多い人などにとっては朗報である。

ー 今後の通信手段の発達・普及は、Eクラブにとって追い風となる。

ー ロータリーの理念・精神の保持、浸透、及び個人奉仕活動の着実な遂行が必須である。

ー Eクラブ会員の厳選が必要。Eクラブ会員の質の確保が重要となる。

現在日本のEクラブは無い。然し、これからは、日本のどの地区でも2つまでEクラブを持てる。それでは、2750地区ではどうか。辰野ガバナーはガバナー月信8のガバナーメッセージ「世の中は変わった。ロータリーも変わらな

ければならない」の中で、こう言っている。

”本来のロータリークラブとの同地域内での競合を考えると、当地区ではPure E clubを目指し、例えば、海外在住の米山学友にロータリアンになってもらう、日本語のPure E clubを立ち上げることが出来れば素晴らしいと思っております。”辰野ガバナーが言われるように、世の中は急速に変わりつつある。Eクラブは他人事ではなく我々自身の問題としても係わっていききたいものである。以上 (渡部記)

韓国公山城ロータリークラブ情報 NO.8

1. 公山城ロータリークラブからのメッセージ

赤坂ロータリークラブ 橋本 年男幹事様

こんにちは? 韓国に帰って来たら朝夕で肌寒い気候が東京よりは寒いということを感じることが出来ますね。去る2月10,11日に姉妹提携行事を準備してくださって私たちのために一緒に同行までしてくださって感謝のことを申し上げます。吉岡 会長様へも感謝のあいさつを伝えればありがたいです。今度行事に参加した公山城ロータリークラブ一行は皆満足をして帰って来ました。特に次期、次次期会長も赤坂ロータリークラブと公山城ロータリークラブの交流を肯定的で積極的に推進をしたいと思います。今日はここまでにします。健康に留意してごきげんよう。

公山城ロータリークラブ会長 黄圭完

2. 東京赤坂ロータリークラブからのメッセージ

公山城ロータリークラブ 黄 圭完 会長様

メール有難うございました。無事に帰国されまして安堵いたしました。御国は大変寒いとのことご自愛ください。先日の公山城ロータリークラブと東京赤坂ロータリークラブの姉妹クラブ締結式は和やかな雰囲気の中で執り行う事が出来たのは一重に黄会長を始めとする公山城ロータリークラブ会員の皆様がこの一大事業に於ける関心の高さと情熱のお陰と深く感謝申し上げます。式典開始前に両国歌斉唱では東京赤坂ロータリークラブ会員一同は4回に亘りまして御国の韓国国歌の練習を重ねましたが如何でしたか、それにしても黄会長の日本語が大変上達している事に感服いたしました、私達も片言ですが韓国語の勉強をしていく覚悟です。で再会のときを楽しみにしてください。

さて、今回の締結式により両クラブの縁が一層深まった事を東京赤坂ロータリークラブ 会員一同は大変嬉しく思っております。私達はこのご縁により韓国国内での奉仕活動にお手伝いできれば幸いと思っております。そしてこの締結が韓日の友好の架け橋になることを信じております。今後も一層連携を強化してこの絆が強くなるよう築いていきましょう。締結式典・東放学園視察・歓迎会・東京見物の写真をCDに収めましたので週報と共に 朴さんに託しますので記念にお納め下さい。それでは御機嫌よう公山城ロータリークラブ会員の皆様に宜しくお伝え下さい。

2011.2.17

東京赤坂ロータリークラブ 会長 吉岡琢磨
幹事 橋本年男